

魅力と活力ある県立高等学校づくりに向けた県立高等学校の再編に対するご意見

[県民の皆さんからご提出のあったご意見 (平成 22 年 12 月 24 日現在)]

- ・ご意見をいただいた人数 133名
- ・いただいた意見数 330件

< 主なご意見 >

【再編にあたって必要な視点・提案】

再編にあたっては、通学距離・通学費負担の面等から地理的条件を考慮すること
地域にある高校・伝統校の重要性・存続の必要性、地域と密着した上での存続
今まで以上にいい高校を作れるよう前向き・建設的な視点で再編を進めてほしい
さらなる発展のための具体的な再編内容の提案 (特色ある学科・学校の新設等)
具体的な再編内容の提案 (対象校名・学科名、定員を維持した上での学科集約・課程集約
の推進等)

10～20年先を見通した、生徒や保護者が安心できる再編となることを望む
生徒の立場に視点をおいた再編・よい学校づくりができる再編となるよう検討してほしい
地域や県全体が活性化・発展するような再編となることを望む

【再編の必要性】

再編 (統廃合) の必要はない、反対。現行の学校数を減らさないでほしい
大幅な再編 (統廃合) は無理がある・中止してはどうか
学力が低い生徒、経済的に困難な家庭の生徒等の受け皿として県立高校は必要
生徒数の減少傾向・県の厳しい財政状況等から再編は必要・やむを得ない

【学校の規模】

小さな規模の学校の意義 (大きな学校における弊害)・小さな規模の学校は残すべき
小さな規模の学校 (6～8学級未満) については、統合する必要がある
小さく統合し、地域に密着した学校にしてほしい
大きな規模の学校における意義
大きな規模の学校の標準規模化を進めるべき
適正な学級規模について (4～8学級、4～6学級、幅を持たせるなど)

【生徒数関連】

生徒数が増加する地域では、高校を減らさないでほしい
地域別の中学卒業予定者数の推移を見極めながら、徐々に再編を進めるべき

【県民等への説明・意見】

周知を徹底し広く意見を聴いた上で再編を進める必要がある。拙速に結論を出してはいい
ない

子どもたちの意見・ニーズや、現場の意見等を聴いてほしい
意見聴取会および説明資料に対する意見

【県財政と再編】

県の財政状況や効率化の視点で再編を行うべきではない

県予算に対する意見（教育にもっと予算を投じるべき、県財政健全化に向けた施策が甘いなど）

【その他】

再編により私立高校に行かざるを得なくなると、保護者等の負担が大きくなる

高校・教員の数を増やすべき。教員の実践力向上等

高等学校における少人数学級の実現が必要

再編や高校教育に求めるもの

多様な生徒の学びの場の確保の必要性

個別高校の存続要望

農業高校の存続要望

全県一区制度の弊害・廃止・対策等

中高一貫教育校の評価について

総合学科について

特別支援教育・特別支援学校の充実等に関する意見

私学振興について

知事の前マニフェストに対する意見

その他

いただいたご意見については同趣旨のものを集約し、体系的に取りまとめで掲載しました。